

巻末資料2 地域生活圏の分析結果

市政アンケート結果で日常生活サービスとして求められる施設（商業施設・医療施設・金融施設）について、地域生活圏ごとに分析を行いました。

【総括表】

	人 口（単位：人）			面 積（単位：ha）			人口密度（単位：人/ha）			都市機能別の人口カパー率				
	市全域	市街化区域	新緑誘導区域	居住誘導区域	市全域	市街化区域	都市機能誘導区域	居住誘導区域	市全域	市街化区域	新緑区域	商業機能	医療機能	金融機能
熊本市	734,474	644,441	192,974 (26.3%)	357,085 (55.4%)	39,032	10,795	3,149 (29.2%)	5,909 (54.7%)	18.8	59.7	61.3	75.8%	92.3%	91.4%

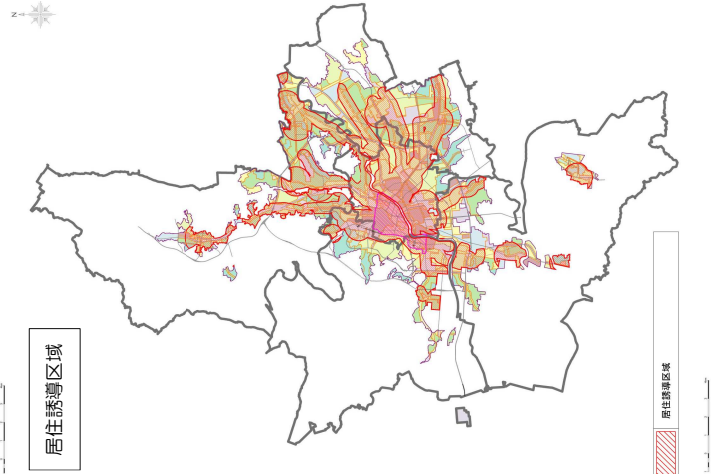
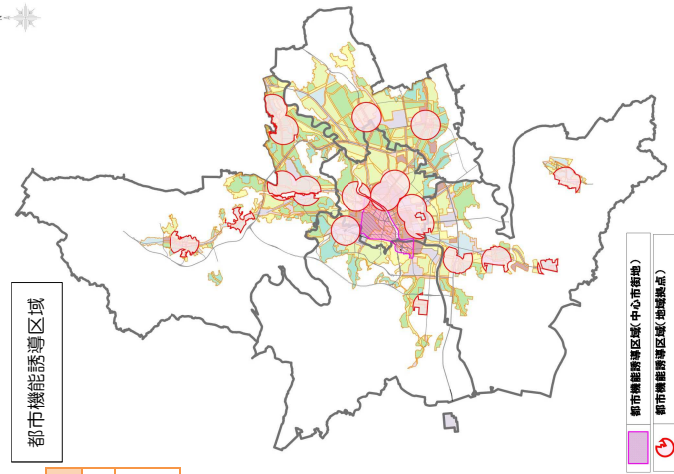
※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計。○ 内は市街化区域に対する割合。

	人 口（単位：人）			面 積（単位：ha）			人口密度（単位：人/ha）			都市機能別の人口カパー率			
	地域生活圏	都市機能誘導区域	居住誘導区域	都市機能誘導区域	居住誘導区域	地域生活圏	都市機能誘導区域	居住誘導区域	新緑区域	商業機能	医療機能	金融機能	金融機能
植木地区 (北区役所周辺地区)	30,877	3,998 (12.9%)	4,851 (15.7%)	6,608	135 (2.0%)	153 (2.3%)	4.7	29.6	31.7	42.8%	68.8%	66.9%	66.9%
北部地区 (北部総合出張所周辺地区)	27,992	2,473 (8.8%)	5,594 (20.0%)	2,983	70 (2.3%)	237 (7.9%)	9.4	35.3	23.7	35.3%	81.2%	58.9%	58.9%
楠・武蔵ヶ丘地区 (楠・武蔵ヶ丘周辺地区)	61,433	19,577 (31.7%)	31,113 (50.6%)	1,051	296 (28.2%)	499 (47.5%)	58.7	66.1	62.3	76.9%	92.2%	95.2%	95.2%
八景水谷・清水亀井地区 (堀川・亀井駅周辺地区)	64,969	16,497 (25.2%)	33,304 (51.3%)	1,410	326 (23.1%)	650 (46.1%)	46.4	50.6	51.2	72.5%	95.7%	87.9%	87.9%
子飼地区	50,619	18,166 (34.7%)	40,859 (80.7%)	816	185 (22.6%)	572 (70.1%)	64.2	98.2	71.4	88.2%	96.6%	96.6%	96.6%
長嶺地区	123,035	17,290 (13.9%)	62,721 (51.0%)	3,277	201 (6.1%)	755 (23.1%)	37.9	86.0	83.0	83.5%	96.5%	96.3%	96.3%
水前寺・九品寺地区	95,938	28,048 (28.6%)	69,946 (72.9%)	1,236	316 (25.5%)	826 (66.8%)	79.3	88.8	84.6	95.4%	97.8%	97.8%	97.8%
健軍地区	106,075	21,606 (20.3%)	49,469 (46.6%)	2,099	201 (9.6%)	609 (29.0%)	50.8	107.5	81.2	84.5%	98.9%	96.2%	96.2%
平成・南熊本地区 (平成・南熊本駅周辺地区)	72,213	19,509 (26.6%)	38,802 (53.7%)	1,677	311 (18.5%)	586 (35.0%)	43.7	62.7	66.2	94.8%	98.5%	95.8%	95.8%
刈草地区 (島町・上ノ郷地区)	64,412	7,733 (11.9%)	12,027 (18.7%)	4,510	154 (3.4%)	264 (5.9%)	14.4	50.2	45.6	64.5%	90.0%	90.2%	90.2%
富合地区 (南区役所周辺地区)	9,956	431 (4.3%)	431 (4.3%)	1,973	53 (2.7%)	53 (2.7%)	5.0	8.1	8.1	12.0%	68.4%	62.0%	62.0%
城南地区 (城南総合出張所周辺地区)	20,188	3,036 (15.0%)	3,036 (15.0%)	3,967	120 (3.2%)	120 (3.2%)	5.1	25.3	25.3	23.5%	58.6%	56.3%	56.3%
川尻地区	37,988	5,146 (13.5%)	7,759 (20.4%)	3,666	139 (3.8%)	141 (3.8%)	10.4	37.0	55.1	47.2%	83.4%	83.7%	83.7%
城山地区	76,648	1,475 (1.9%)	17,410 (22.7%)	10,541	54 (0.5%)	452 (4.3%)	7.3	27.3	38.5	45.9%	73.1%	79.1%	79.1%
上熊本地区	41,848	9,455 (22.4%)	13,369 (31.9%)	4,687	201 (4.3%)	297 (6.3%)	9.0	47.0	45.0	44.6%	56.1%	72.1%	72.1%
中心市街地	35,450	22,791 (64.3%)	29,617 (83.5%)	656	415 (63.3%)	538 (82.0%)	54.0	54.9	55.1	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計。○ 内は地域生活圏に対する割合。

※都市機能別の人口カパー率は地域生活圏を対象に算出した値。

※地域生活圏の設定において小学校区で重複があるため、上記値の合計は熊本市全域の値と一致しない。



地域生活圏は、平成 27 年 8 月に実施した市民懇話会におけるアンケート調査（日常生活で利用する買い物先、病院、銀行・郵便局等）や第 4 回熊本都市圏バージョントリップ調査結果による私用目的の人の動きなどを基に設定しました。

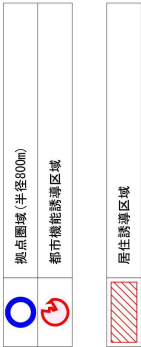
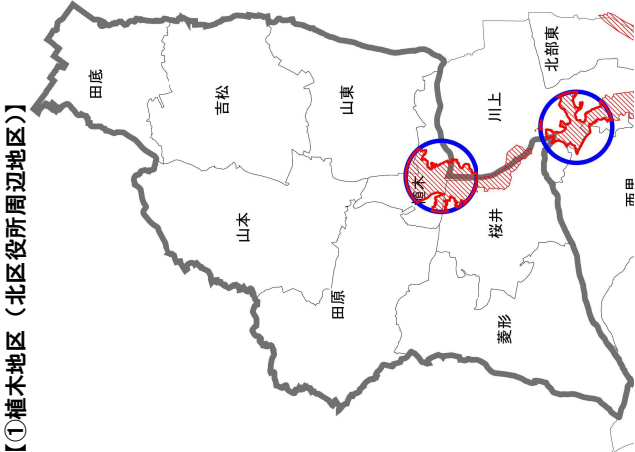
【①植木地区（北区役所周辺地区）】

（地域生活圏の状況）

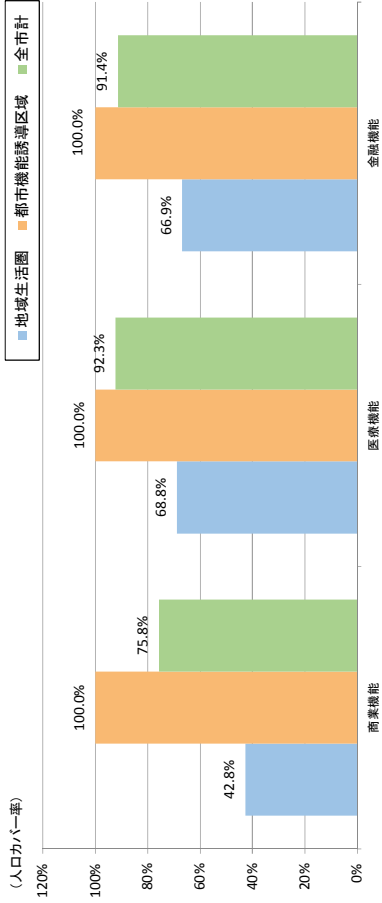
	人 口	面 積
地域生活圏	30,877 人	6,608ha
地域拠点	5,014 人 (16.2%)	201ha (3.0%)
都市機能誘導区域	3,998 人 (12.9%)	135ha (2.0%)
居住誘導区域	4,851 人 (15.7%)	153ha (2.3%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※（ ）内は地域生活圏に対する割合



（都市機能別の人口カバレッジ）



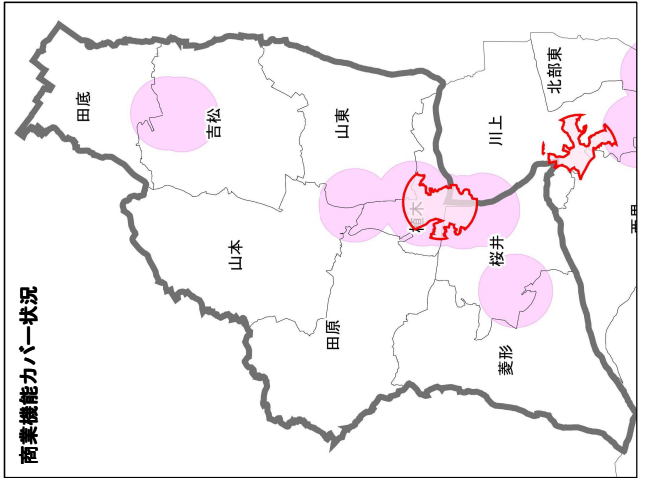
※人口カバレッジは、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内に於いて H22 国勢調査 500m メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の施設

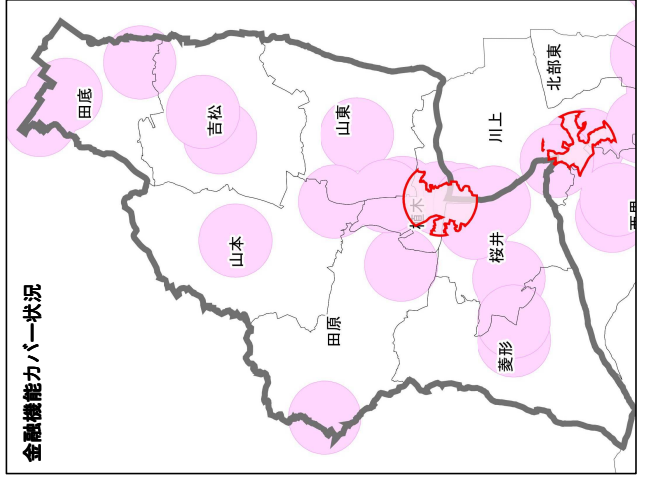
※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設+コンビニエンスストア

※医療機能は、内科、外科、整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合わせた施設

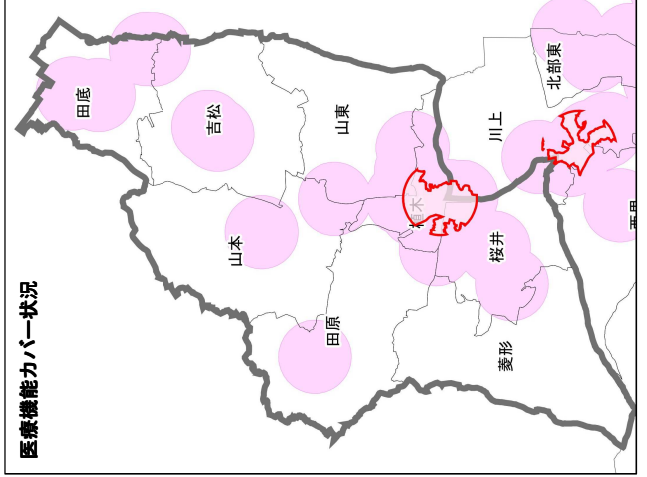
商業機能カバレッジ状況

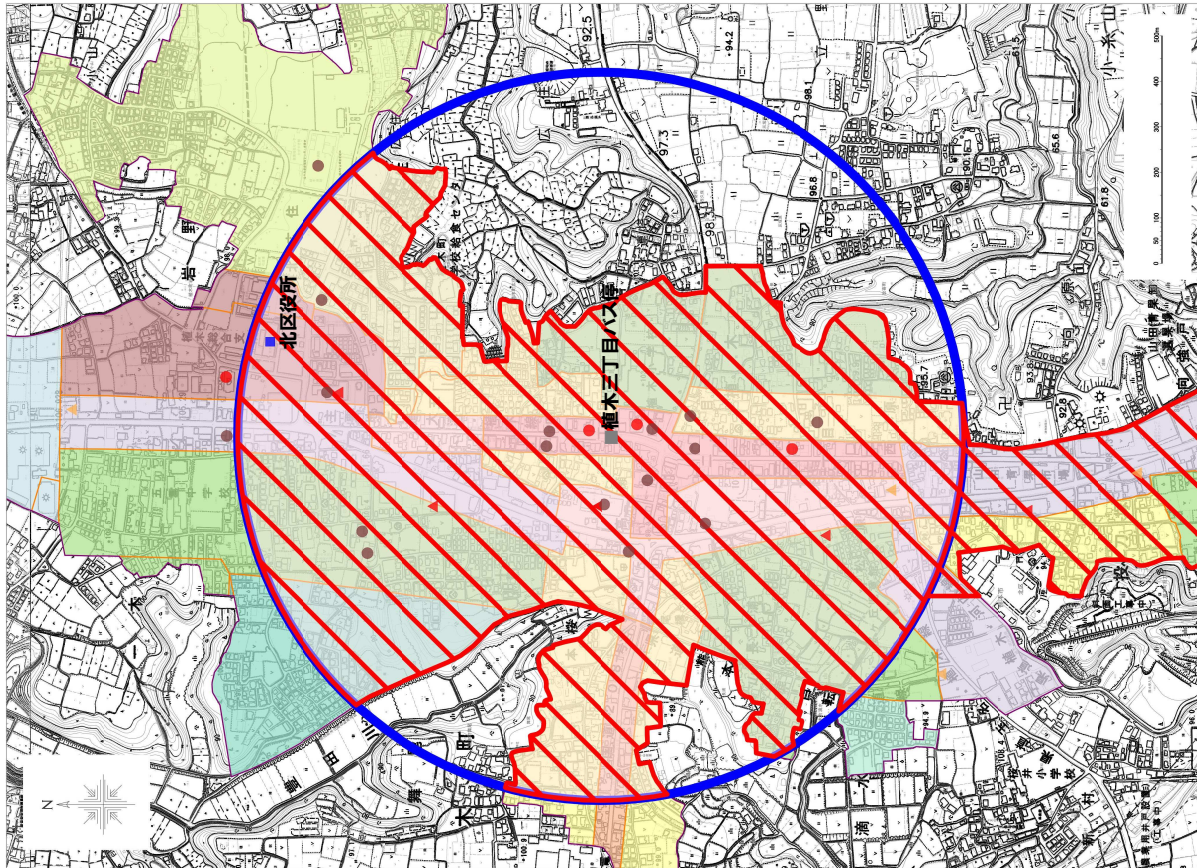


金融機能カバレッジ状況



医療機能カバレッジ状況





	人 口	面 積
地域生活圏	30,877人	6,608ha
地域拠点	5,014人 (16.2%)	201ha (3.0%)
都市機能誘導区域	3,998人 (12.9%)	135ha (2.0%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計
※ () 内は地域生活圏に対する割合

▲	商業施設
●	金融施設
●	医療施設
▲	コンビニエンスストア

—	市境界
—	市街化区域界
—	都市計画道路
—	中心市街地
○	拠点圏域 (半径500m)
○	都市機能誘導区域
■	居住誘導区域

用 途 地 域	
第1種低層住居専用地域	準住居地域
第2種低層住居専用地域	近隣商業地域
第1種中高層住居専用地域	商業地域
第2種中高層住居専用地域	準工業地域
第1種住居地域	工業地域
第2種住居地域	工業専用地域

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	5 施設 (0 施設)	植木ショッピングプラザウェッキ一、鮮ど市場植木店、マルキョウ植木店、他 2 施設	誘導施設（維持）として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
金融機能	3 施設 (1 施設)	熊本銀行附植木支店、熊本第一信用金庫植木支店、植木郵便局（セブンイレブン植木松原）	誘導施設（維持）として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
医療機能	14 施設 【4/4】 (0 施設)	医療法人寺尾病院、楠本整形外科内科、その他 12 施設	誘導施設（維持）として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。

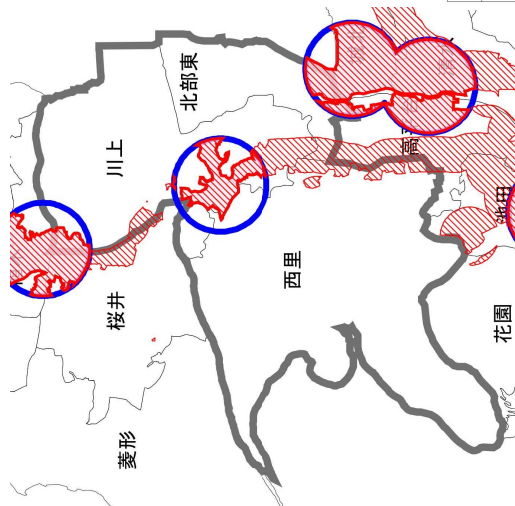
※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 m²以上の商業施設の施設数。

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設数。

※医療機能は、「病院・診療所」を合わせた施設数となっており、内科、外科、整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【○/4】は 4 診療科目のうち○科目が集積していることを示す。

※ () 内の施設は補完施設：都市機能誘導区域外の 800m 圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。

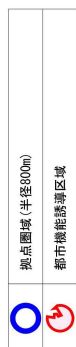
【②北部地区（北部総合出張所周辺地区）】



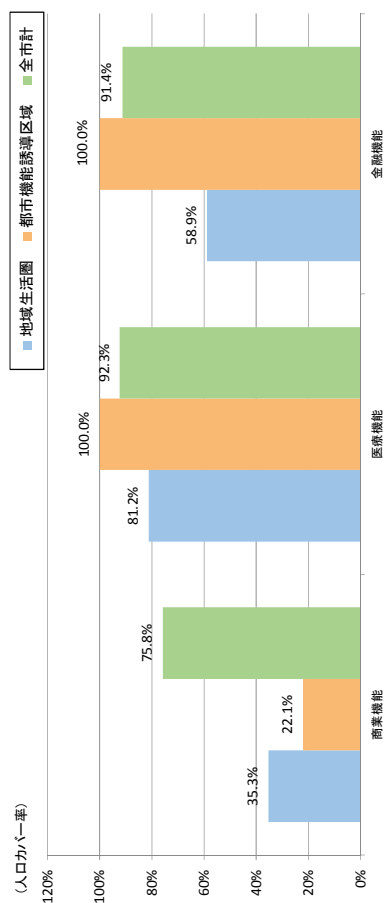
	人 口	面 積
地域生活圏	27,992 人	2,983ha
地域拠点	3,885 人 (13.8%)	201ha (6.7%)
都市機能誘導区域	2,473 人 (8.8%)	70ha (2.3%)
居住誘導区域	5,594 人 (20.0%)	237ha (7.9%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が
各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合



(都市機能別の人口カバー率)



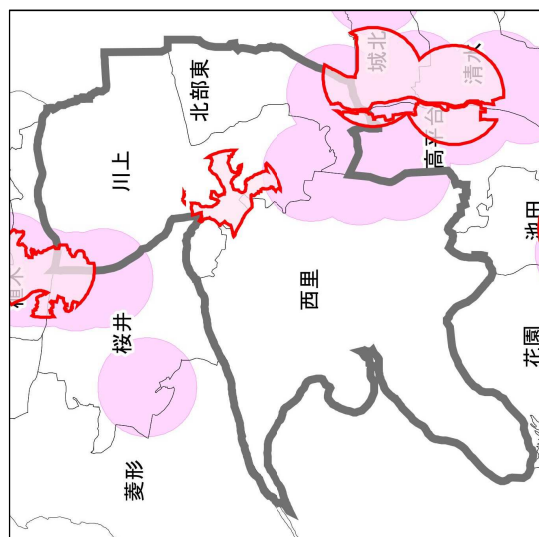
※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心
が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の施設

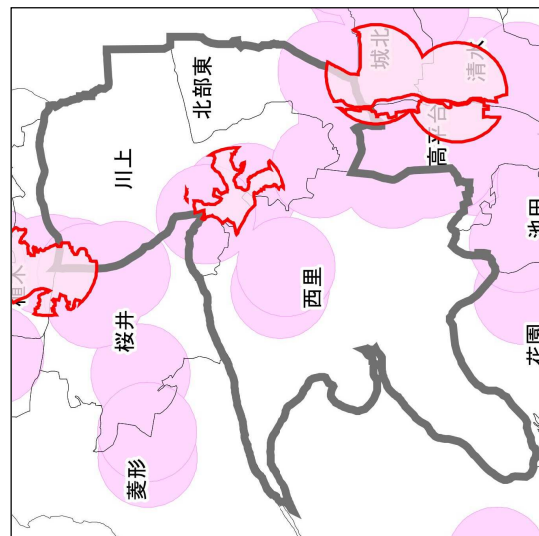
※金融機能は、「地方銀行等」を合わせた施設+コンビニエンスストア

※医療機能は、内科、外科、整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合
せた施設

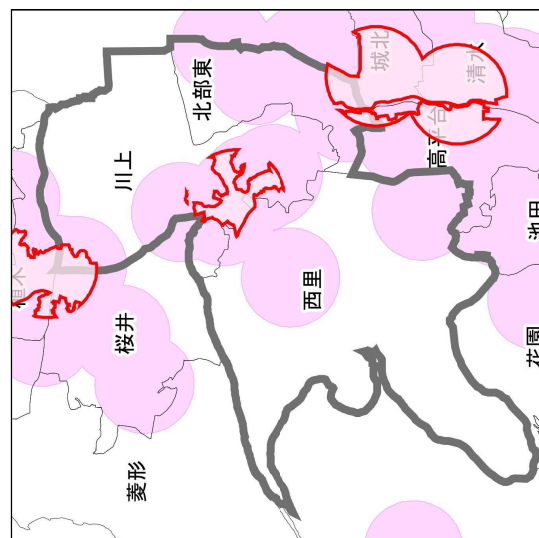
商業機能カバー状況

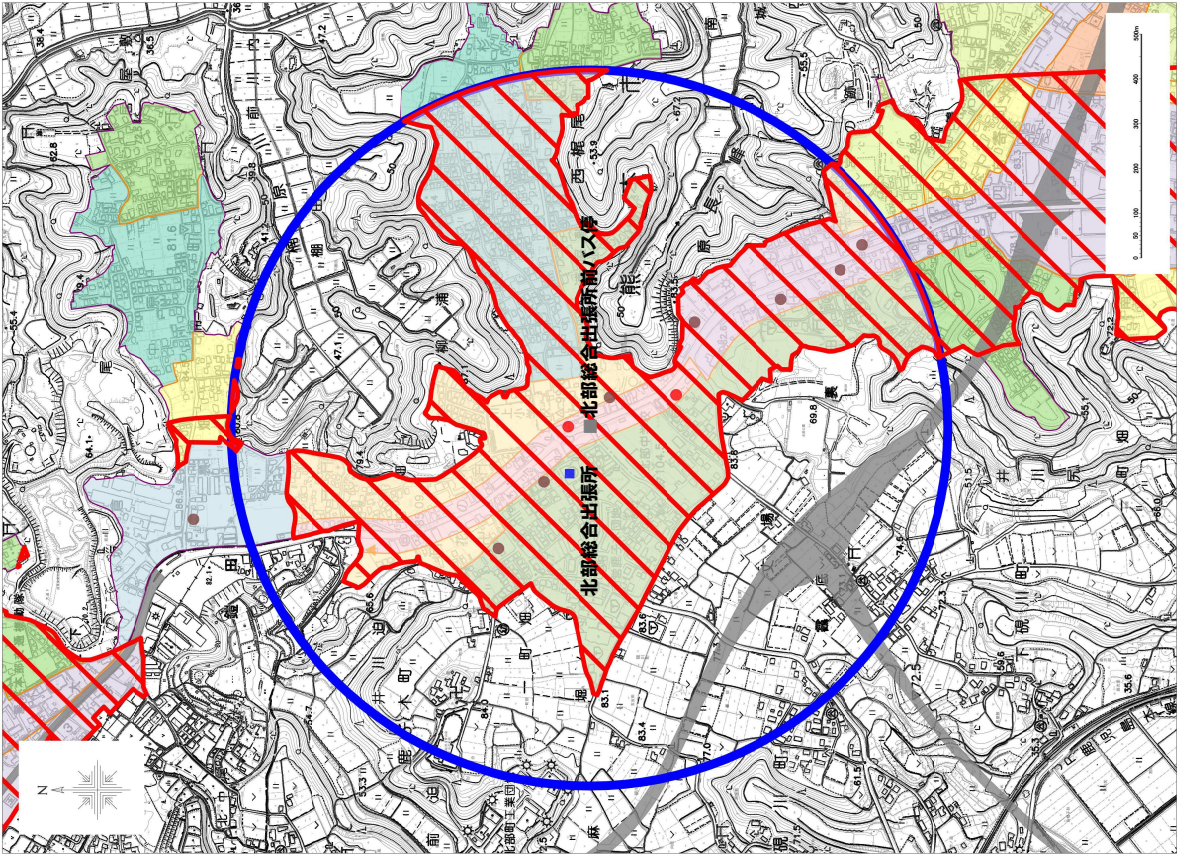


金融機能カバー状況



医療機能カバー状況





	人 口	面 積
地域生活圏	27,992 人	2,983ha
地域拠点	3,885 人 (13.8%)	201ha (6.7%)
都市機能誘導区域	2,473 人 (8.8%)	70ha (2.3%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計
※ () 内は地域生活圏に対する割合

▲	商業施設
●	金融施設
●	医療施設
▲	コンビニエンスストア

—	市境界
—	市街化区域界
—	都市計画道路
■	中心市街地
○	換点圏域 (半径800m)
■	都市機能誘導区域
■	居住誘導区域

用 途	地 域
■	第1種低層住居専用地域
■	第2種低層住居専用地域
■	第1種中高層住居専用地域
■	第2種中高層住居専用地域
■	第1種住居地域
■	第2種住居地域
■	準住居地域
■	近隣商業地域
■	商業地域
■	準工業地域
■	工業地域
■	工業専用地域

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	0 施設 (0 施設)	-	誘導施設 (確保) として位置付けて、施設が立地するよう促していく。
金融機能	2 施設 (1 施設)	肥後銀行熊北郡町支店、北部郵便局 (セブンイレブン熊本鹿子木町)	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
医療機能	7 施設 【4/4】 (0 施設)	北部病院、よもぎクリニック、熊本リウマチ内科、その他 4 施設	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。

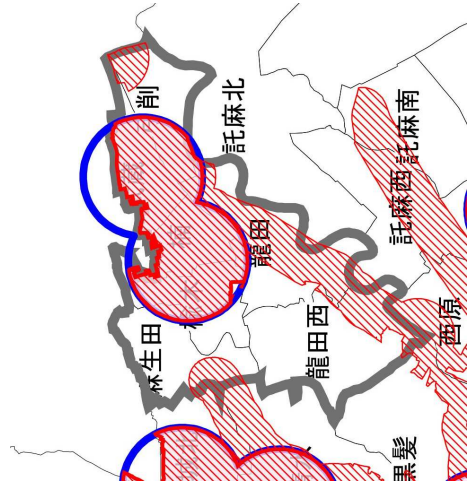
※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の商業施設の施設数。

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設数。

※医療機能は、「病院・診療所」を合わせた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【〇/4】は 4 診療科目のうち〇科目が集積していることを示す。

※ () 内の施設は補完施設：都市機能誘導区域外の 800m 圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。

【③楠・武蔵ヶ丘地区（楠・武蔵ヶ丘周辺地区）】



	人 口	面 積
地域生活圏	61,433 人	1,051ha
地域拠点	21,155 人 (35.0%)	382ha (36.3%)
都市機能誘導区域	19,577 人 (31.7%)	296ha (28.2%)
居住誘導区域	31,113 人 (50.6%)	499ha (47.5%)

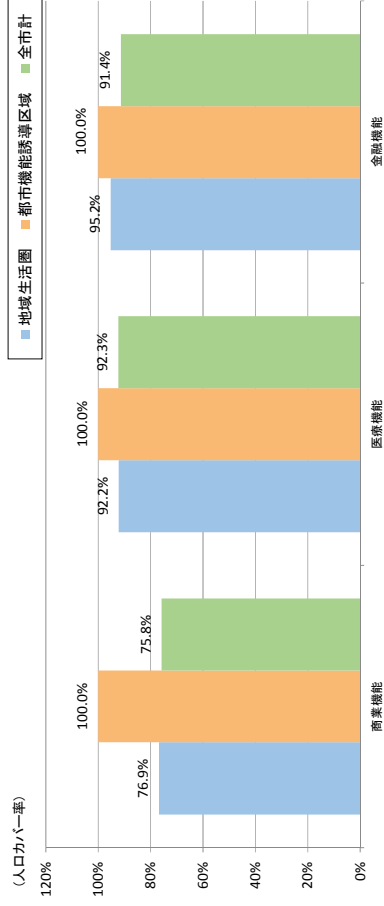
※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が
各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合

	拠点圏域 (半径800m)
	都市機能誘導区域

	居住誘導区域
--	--------

(都市機能別の人口カバー率)



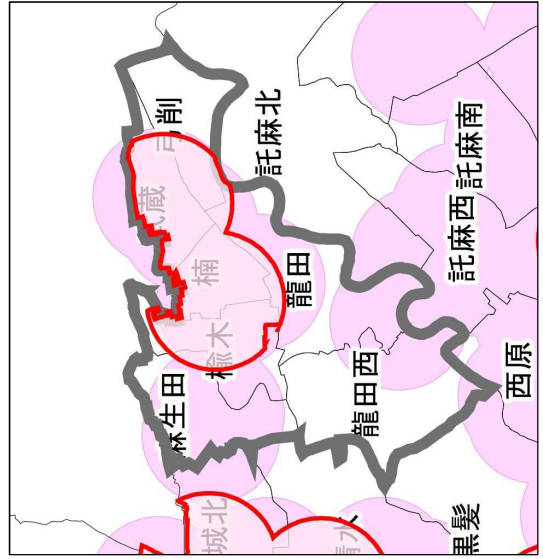
※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の施設

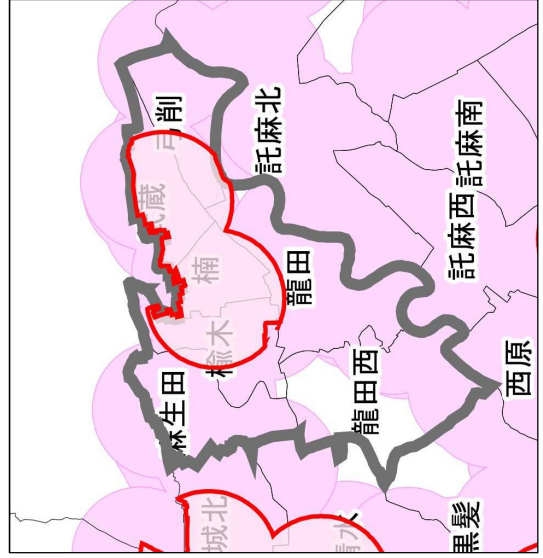
※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設+コンビニエンスストア

※医療機能は、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合わせた施設

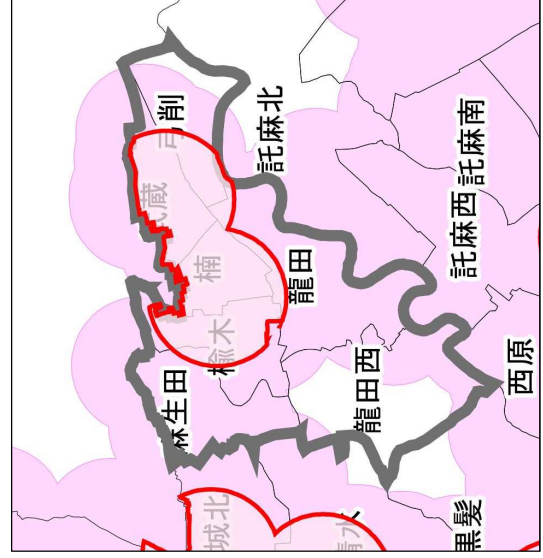
商業機能カバー状況

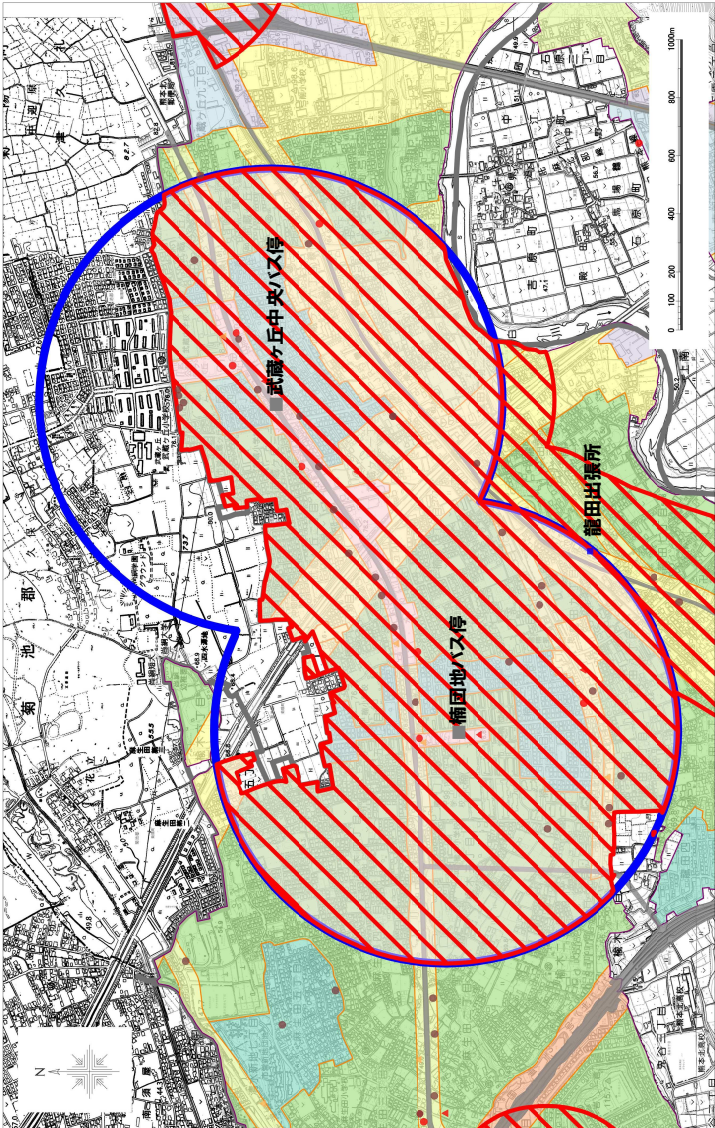


金融機能カバー状況



医療機能カバー状況





	人 口	面 積
地域生活圏	61,433 人	1,051ha
地域拠点	21,155 人 (35.0%)	382ha (36.3%)
都市機能誘導区域	19,577 人 (31.7%)	296ha (28.2%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計
※ () 内は地域生活圏に対する割合

用 途 地 域	
第1種低層住居専用地域	準住居地域
第2種低層住居専用地域	近隣商業地域
第1種中高層住居専用地域	商業地域
第2種中高層住居専用地域	準工業地域
第1種住居地域	工業地域
第2種住居地域	工業専用地域

市境界
市街化区域界
都市計画道路
中心市街地
拠点圏域 (半径800m)
都市機能誘導区域

居住誘導区域

▲	商業施設
●	金融施設
●	医療施設
▲	コンビニエンスストア

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	4 施設 (0 施設)	マルシヨク武蔵ヶ店、鶴屋フーディーワン楠店、その他 2 施設	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
金融機能	7 施設 (4 施設)	熊本銀行楠楠支店、熊本銀行櫛武蔵ヶ丘支店、肥後銀行櫛楠支店、その他 4 施設 (セブンイレブン熊本楠 6 丁目等)	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
医療機能	28 施設 【4/4】 (0 施設)	熊本博愛病院、武蔵ヶ丘病院、えがみ小児科、その他 25 施設	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。

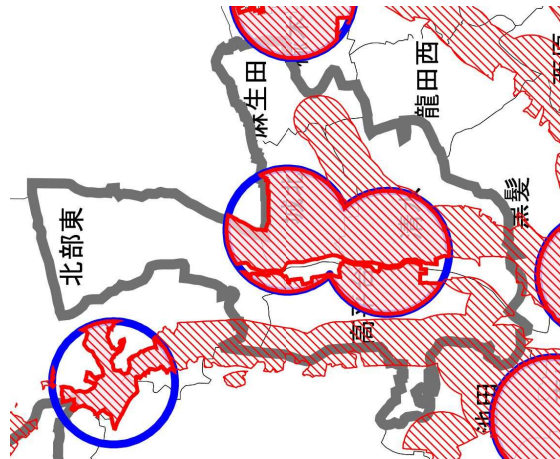
※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の商業施設の施設数。
※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設数。
※医療機能は、「病院・診療所」を合わせた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【〇/4】は 4 診療科目のうち〇科目が集積していることを示す。
※ () 内の施設は補完施設：都市機能誘導区域外の 800m 圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。

【④八景水谷・清水亀井地区（堀川・亀井駅周辺地区）】

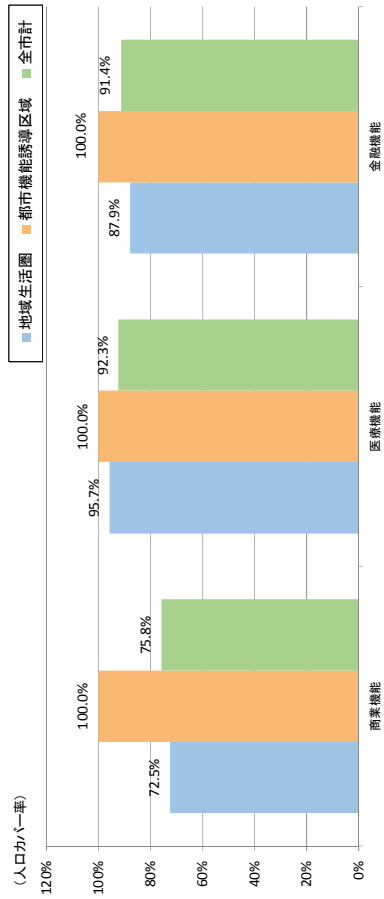
	人 口	面 積
地域生活圏	64,969 人	1,410ha
地域拠点	18,108 人 (27.7%)	386ha (27.4%)
都市機能誘導区域	16,497 人 (25.2%)	326ha (23.1%)
居住誘導区域	33,304 人 (51.3%)	650ha (46.1%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が
各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合



(都市機能別の人口カバー率)



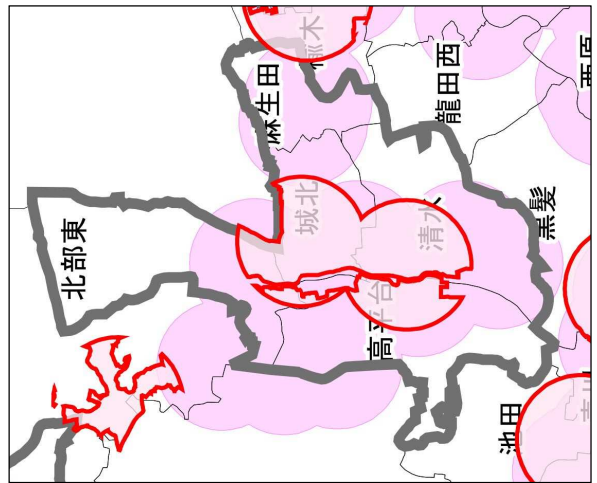
※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心
が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 m²以上の施設

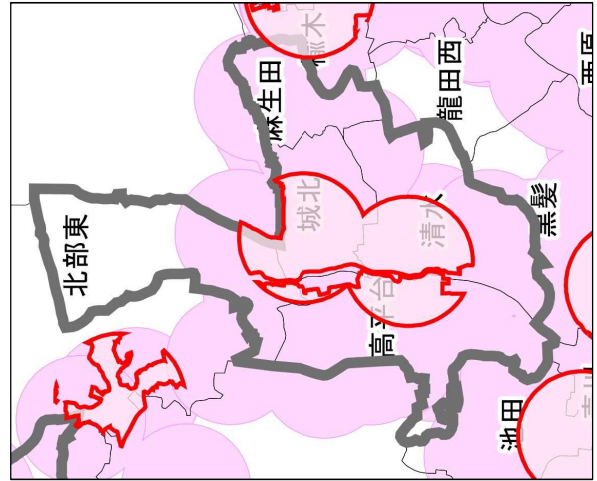
※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設+コンビニエンスストア

※医療機能は、内科、外科、整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合
せた施設

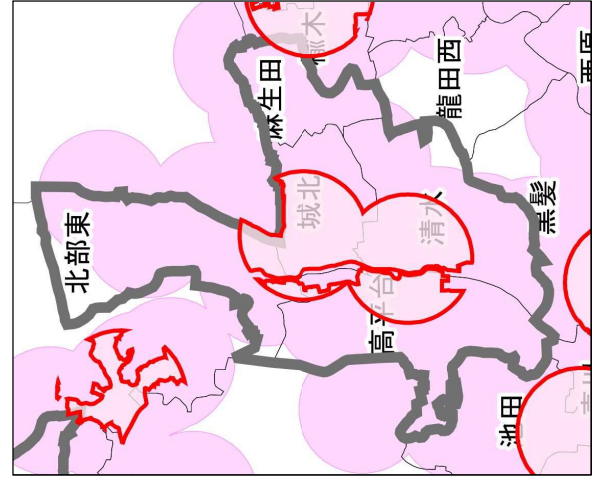
商業機能カバー状況



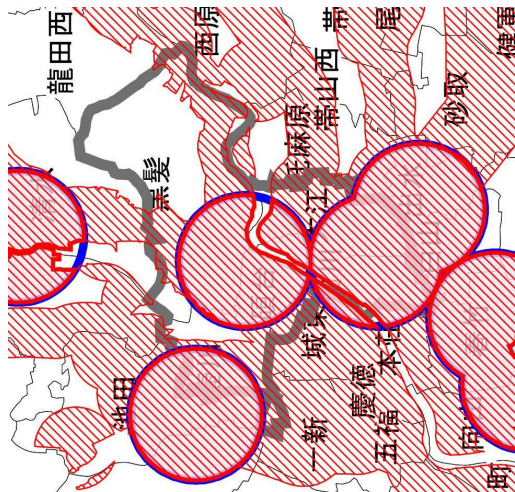
金融機能カバー状況



医療機能カバー状況



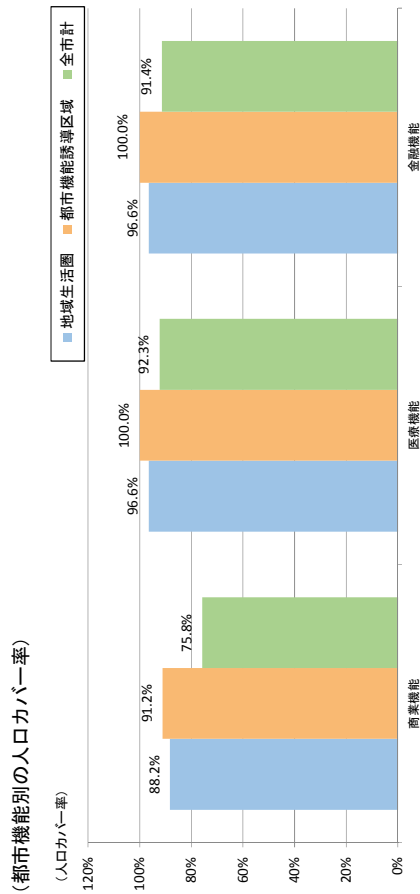
【⑤子飼地区】



	人 口	面 積
地域生活圏	50,619 人	816ha
地域拠点	18,166 人 (34.7%)	201ha (24.6%)
都市機能誘導区域	18,166 人 (34.7%)	185ha (22.6%)
居住誘導区域	40,859 人 (80.7%)	572ha (70.1%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が
各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合



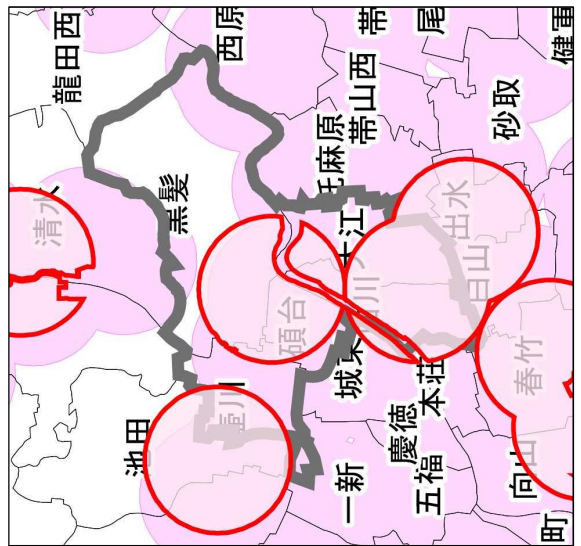
※人口カバラー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心
が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の施設

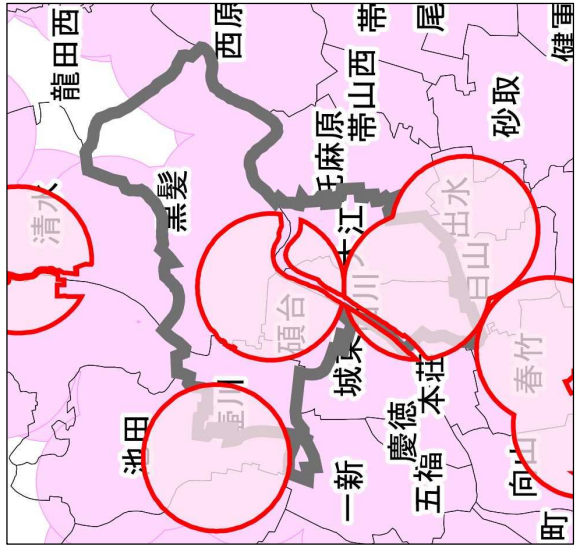
※金融機能は、「地方銀行等」を合わせた施設+コンビニエンスストア

※医療機能は、内科、外科、整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合
せた施設

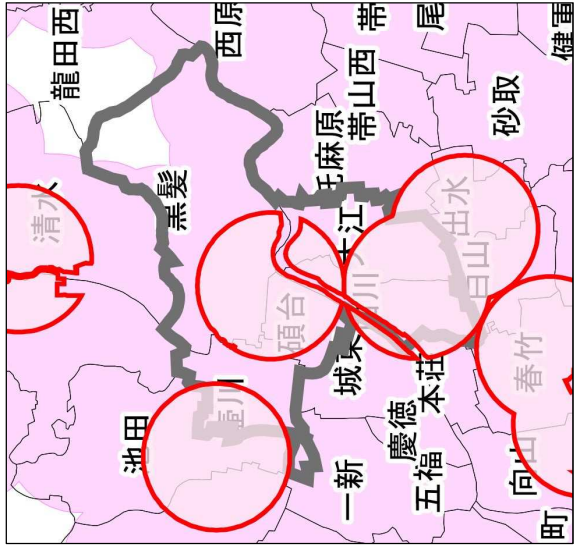
商業機能カバラー状況

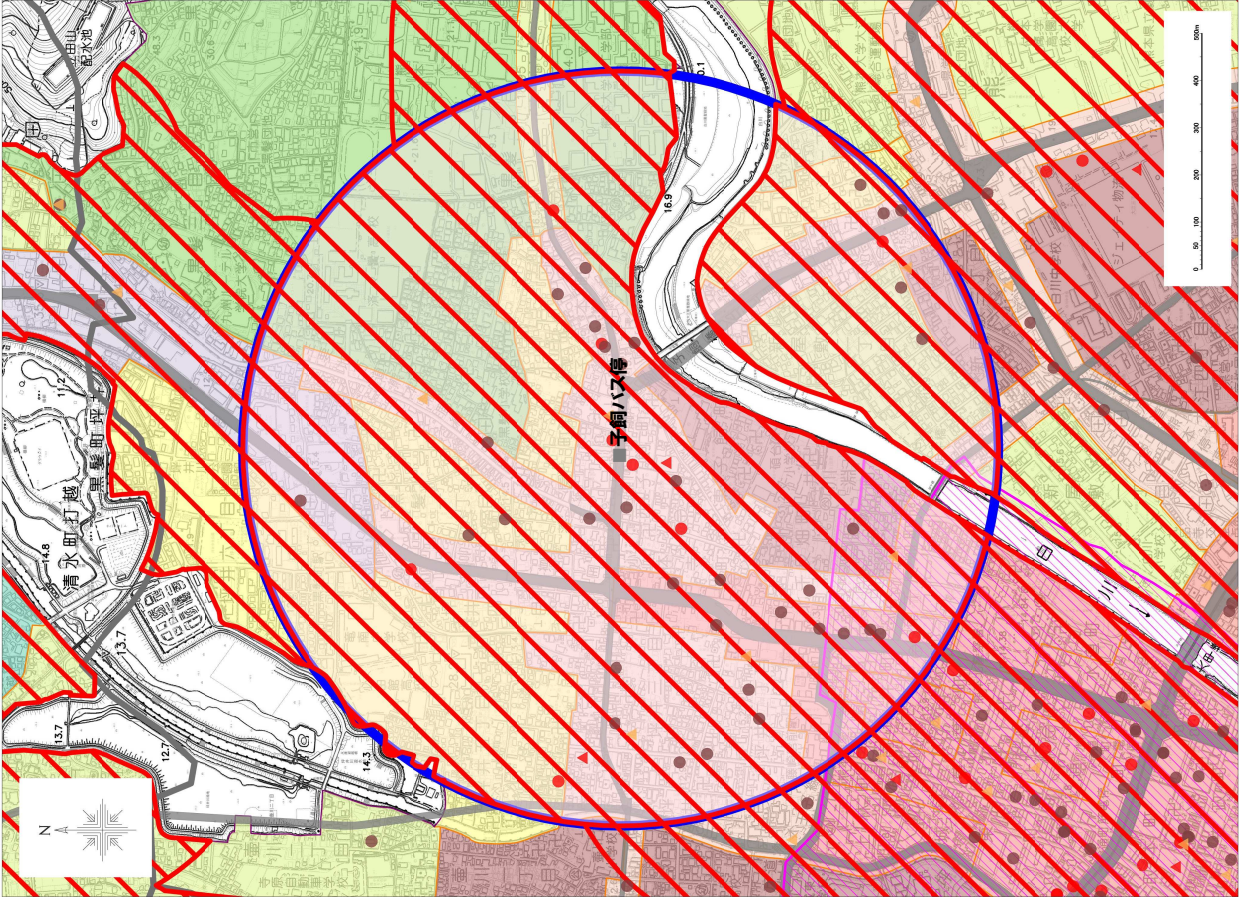


金融機能カバラー状況



医療機能カバラー状況





▲	商業施設
●	金融施設
●	医療施設
▲	コンビニエンスストア

—	市境界
—	市街化区域界
—	都市計画道路
—	中心市街地

○	拠点圏域(半径500m)
Ⓜ	都市機能誘導区域

▨	居住誘導区域
---	--------

用 途 地 域					
■	第1種低層住居専用地域	■	準住居地域		
■	第2種低層住居専用地域	■	近隣商業地域		
■	第1種中高層住居専用地域	■	商業地域		
■	第2種中高層住居専用地域	■	準工業地域		
■	第1種住居地域	■	工業地域		
■	第2種住居地域	■	工業専用地域		

	人 口	面 積
地域生活圏	50,619 人	816ha
地域拠点	18,166 人 (34.7%)	201ha (24.6%)
都市機能誘導区域	18,166 人 (34.7%)	185ha (22.6%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が
各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	2 施設 (0 施設)	ゆめマート坪井、サンリブ子飼	誘導施設（維持）として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。
金融機能	9 施設 (6 施設)	熊本銀行桐子飼橋支店、肥後銀行桐 子飼橋支店、その他 7 施設 (ローソン熊本子飼橋等)	誘導施設（維持）として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。
医療機能	34 施設 【4/4】 (0 施設)	伊東歯科口腔病院、田上病院、表参 道吉田病院、その他 31 施設	誘導施設（維持）として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の商業施設の施設数。

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設数。

※医療機能は、「病院・診療所」を合わせた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科
目を有する施設数。【○/4】は 4 診療科目のうち○科目が集積していることを示す。

※ () 内の施設は補完施設：都市機能誘導区域外の 800m 圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスス
トアも含む。